

パブリックコメント手続の実施結果について

下記の案件について、市民の意見を募集するパブリックコメント手続を行なったところ、次のとおりご意見をいただき、ご意見に対する結果(意見の概要と市の考え方)をまとめましたので、お知らせします。(なお、意見募集案件以外のご意見は公表いたしません。)

今後は、提出のあったご意見を勘案したうえで、富良野市公共下水道長寿命化計画を策定いたします。

◆ パブリックコメント手続の実施

対象案件	富良野市公共下水道長寿命化計画について
意見募集期間	平成27年 4月15日 から 平成27年 5月 7日 まで
担当部署(問合せ先)	建設水道部 上下水道課 (電話 0167-39-2317)
意見提出件数	意見提出者数 <u> 1 </u> 人 (個人 <u> 1 </u> ・法人 <u> 0 </u>)
	意見提出件数 <u> 1 </u> 件

◆ パブリックコメント手続の結果(市民意見提出手続の結果)

提出のあった意見の全文	市の考え方 (原案を修正したときは修正内容)
<p>平成2年7月に富良野処理区の富良野水処理センターの供用開始、約23年が経過し施設の経年劣化や損傷等が大きな課題になっている。年数がたっているのですから仕方ありません。</p> <p>施設の長寿命化計画を策定し、施設の延命化と維持管理や改築に要する費用が平成27年～平成31年度の5年間で9億1140万円かかります。</p> <p>市民の1人として費用の支払いですが・・・特別会計の公共下水道事業から支払われるのでしょうか・・・？</p> <p>又は水道料金の値上げ水道の使用している家庭から支払われるのでしょうか。とっても気がかりです・・・？市民が安心安全に上下水道が使えることを望みますが、年金暮らしの私たち家族はできる限り、水道料金の値上げはほしいです。</p>	<p>富良野地区の公共下水道は供用開始から23年が経過し、今まで行ってきた部分的な補修では、公共下水道の機能を維持することが限界に達しているため、下水道機能を永続的に維持するための抜本的対策として長寿命化計画を策定し、計画的に改築、改修を行うこととし、その費用についても必要最小限を見込んでおります。費用に掛かる財源についても国からの補助金、起債等を予定しており、利用者への急激な負担増は避ける考えでおりますし、これまでも行ってきた経営の効率化を更に進めることにより経常経費の削減にも努めますが、下水道事業は受益者負担での経営が原則であることから将来的には必要最小限のご負担を頂くことが必要となります。公共下水道は、不断の機能持続が不可欠であることから今回策定の長寿命化計画については原案通りとし、今年度以降その実施に向けて作業を進めて参ります。</p>

広報紙 6 月号への掲載

市のホームページへの掲載(掲載日 6 月 1 日)

行政情報コーナー・各支所・文化会館・図書館への供覧・配布(6 月 1 日)